

科目区分	専門教育科目	科目名	保育内容「ことば」		科目コード	18Y560	担当者	山本 尚史			
対象学生	幼児教育学科 1年生		学期区分	後期	単位数	1	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	必修				
						免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
子どものことばの獲得方法・発達、およびそのための援助の仕方について学習する。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・判断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	領域「言葉」の内容を理解する										
2.	子どもの言葉の発達を理解する										
3.	言葉の発達を促す保育環境の重要性を理解する										
4.	言葉の発達を促す援助について考察する					○	◎	◎	◎	◎	△
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						提出物（60%） 定期試験（40%）					
配布資料・映像を使いながら講義形式で授業を行う。2年生とのフィールドワークを行い、話を聞く・理解する・伝えることの意識を深め、子どものことばの発達について考える											
準備学修						課題等への対応					
講義で得た知識は、常に見直してください。図書館等で絵本に触れ、子どもたちの言葉の政界に多く触れてください（毎週30分）。						課題等は講義の際に返却し、ディスカッションでの紹介・活用を行います。					
授業計画											
第1回	授業説明、言葉とは何か										
第2回	ことばと生活										
第3回	乳幼児のことばの発達（初語のころまで）										
第4回	乳幼児のことばの発達（初語のころまで 事例をもとに）										
第5回	乳幼児のことばの発達（1歳代）										
第6回	乳幼児のことばの発達（1歳代 事例をもとに）										
第7回	乳幼児のことばの発達（2歳代）										
第8回	乳幼児のことばの発達（2歳代 事例をもとに）										
第9回	乳幼児のことばの発達（3歳代 事例とともに）										
第10回	乳幼児のことばの発達（4・5歳代）										
第11回	乳幼児のことばの発達（4・5歳代 事例をもとに）										
第12回	領域「言葉」のねらいと内容										
第13回	領域「言葉」の具体的な内容1（聞く力、話す力を育てるために）										
第14回	領域「言葉」の具体的な内容2（思考力、想像力を育てるために）										
第15回	ディスカッション 子どもと言葉										
試験	定期試験を実施する										
教科書	参考書：柴崎正行他編『保育内容「言葉」』ミネルヴァ書房				受講生へのメッセージ	子どもたちの言葉の発達をどのように捉え保育を行うかという、楽しいことを皆で考えながら授業を進めましょう。					
参考書等	『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『認定こども園教育保育要領』										